

長野原警察署協議会議事録

(令和7年度第3回定例会議)

開催日時	令和7年12月4日(木) 会議 午後3時から午後3時40分までの間 視察 午後3時50分から午後4時30分までの間			
開催場所	会議 長野原警察署 大会議室 視察 長野原警察署 駐車場及び川原湯駐在所			
出席者	委員 (定数5人)	宮崎会長、楯爪委員、小林委員		計 3 人
	警察	田島署長 津久井副署長 江黒地域課長 警務係員		計 4 人
	その他			
議 事 の 概 要				
<p>1 挨拶概要</p> <p>(1) 会長挨拶</p> <p>第3回定例会議に出席いただき感謝申し上げます。本会議では、警察官の受傷事故防止について、日頃からどのように気を付けているのか、また、どのような資機材を身につけて活動しているのか、実際に説明を受けながら訓練や資機材を視察させていただきたいので、よろしく願いたい。</p> <p>(2) 署長挨拶</p> <p>本日は、警察官の受傷事故防止対策、駐在所における不審者対応について、実際に活動する署員から、怪我をしないよう心掛けている対応要領や訓練等を視察していただき、協議会委員の皆様から御意見をいただきたい。</p> <p>2 概況説明事項(説明者 副署長)</p> <p>(1) 警察官の受傷事故防止対策要領</p> <p>(2) 駐在所における不審者対応要領</p> <p>3 協議(○～委員、●～署長等)</p> <p>(1) 視察に対しての意見、要望等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜間等で着用する装備資機材に、反射材が付いており、それも遠くからわかりやすいと思うが、屋外作業員が着用しているような電飾で点滅するような装備資機材を開発してはどうか。〔意見〕 ● 過去に電飾を施した装備資機材も開発しているが、コストがかかる点や壊れやすい点など課題があった。委員の意見も踏まえ、改めて新しい反射資機材の開発について検討したい。〔回答〕 ○ 事故に遭わないよう着用する装備資機材など、色々と工夫されていることを知れて良かったし、説明もわかりやすかった。冬の活動は、積雪で大変だと思うが、頑張っていたいただきたい。〔意見〕 ○ パトカーの赤色灯や停止灯の見え方、発煙筒の使用方法等、実際に活動している警察官から説明を受けてとても参考になった。〔意見〕 ○ 実際に、警察官の不審者対応訓練を見て、盾を使って制圧する迫力がすごく頼もしく、強いお巡りさんが見られて住民として安心した。このような訓練は、欠かさずに普段から実施しているのか。〔質問〕 				

- 毎朝勤務に就く際、短時間逮捕術訓練を実施しているほか、定期的に訓練を行っており、襲撃された場合や受傷事故に遭わないよう常日頃から心掛けている。〔回答〕
- 防弾ヘルメットや防弾盾を見せてもらったが、とても重く感じた。女性警察官も実際に重いヘルメットを被ったり、盾を持って対応するのか。〔質問〕
- 女性警察官も男性警察官と同様に訓練を実施しているので、有事の際は、対処できるようにしている。〔回答〕
- 視察を通して、警察官が身に付けている装備や資機材が実用的であることを知ることができた。また、警察本部とも瞬時につながる体制には驚いたし、とても安心した。警察官にも家族等がいるので、くれぐれも怪我をしないような活動を心掛けてほしい。〔意見〕

(2) その他の意見、要望等

- 今日の会議や視察はとても興味深く、参考になった。今後住民等に対し、警察の活動について機会があるごとに見せていくことも必要だと思う。〔意見〕
- 駐在所の勤務員は一人で活動しており、危険を伴う。クマ等の野生動物の出没もあるので、できれば複数で対応できるようにする方が良いと思う。〔意見〕
- 事案によっては、複数の警察官が合流してから対応するようにしており、今後も単独で警察官が受傷しないような事案対応を心掛けていきたい。〔回答〕

4 署長閉会挨拶

本日は、警察官の受傷事故防止について、実際に活動している署員等の説明を中心に訓練等も視察していただいたが、警察組織では、警察官の受傷事故は「最大の非違事案」と捉えており、常に事故等に遭わないよう諸対策や訓練を実施している。

住民の期待と信頼に応えられるよう、引き続き長野原警察署一丸となって活動していくので、関係団体や住民の皆様の御協力をお願いしたい。

本日、委員の皆様から貴重な意見をいただき、警察活動に生かせるよう努力していくので、今後も御質問や御意見があればいつでも御相談いただきたい。

5 視察等の行事

令和7年12月4日午後3時50分から午後4時30分までの間、長野原警察署駐車場及び川原湯駐在所にて以下の視察を行った。

- (1) 全国、県内における受傷事故発生状況
- (2) 夜行チョッキ、蛍光ライト、ヘルメット等の受傷事故防止着用資機材
- (3) 赤色灯と停止灯の見え方
- (4) 発煙筒の使用方法
- (5) 駐在所への一般人を装った不審者来署時の対応
- (6) 不審者が襲撃してきた場合の対処要領
- (7) 駐在所内の装備資機材、防犯カメラ設置状況

6 備考

今回の第4回定例会議は令和8年2月27日（金）に開催予定とした。